

報道解禁

2月14日

問合せ先

新城市役所

総務部財政課財政担当

TEL 0536-23-7616

FAX 0536-23-2002

平成24年度

新城市の主な事業(抜粋)

目次

【1 市民自治社会創造】

- 自治基本条例研究事業----- 1
地域自治区調査研究事業----- 2

【2 自立創造】

- 観光施設等整備事業----- 3
道の駅整備事業----- 4
森の未来づくり事業(森林GIS導入)----- 5
森の未来づくり事業(マシメントドバグ-導入)----- 7
有害鳥獣対策事業----- 9
奨励農産物推進事業-----10
企業用地等開発推進事業-----11
インター周辺の道路整備-----12
住生活基本計画策定事業-----13
芳ヶ入住宅建替事業-----14
「新城ハートフルスタッフ」活用事業-----15
山吉田地区新設小学校建設事業-----16
県民茶会開催支援事業-----17

【3 安全・安心の暮らし創造】

- 予防接種事業-----18
ブックスタート事業-----19
放課後児童対策事業-----20

- 新城版こども園推進事業-----21
精神障害者医療費助成事業-----22
庁舎建設事業-----23
防災資機材等整備事業-----24
孤立可能性集落対策事業-----25
防災ボランティア活動事業-----26
東三河防災体制共同推進事業-----27
消防車両整備事業-----28
消防団車両整備事業-----29

【4 環境首都創造】

- 新城自然誌発行事業-----30
エコオフィス推進事業-----31
エコイノベーション推進事業-----32

【11 財政ビジョン】

- コンビニ収納事業-----33
宅地販売促進事業-----34

【平成23年度国の3次補正に伴う事業】

- 新城小学校屋内運動場改築事業-----35
新城小学校北校舎屋上等改修事業-----36
消防救急無線デジタル化整備事業-----37

継 続	総合計画： 1（市民自治社会創造）－1－1	
	自治基本条例研究事業	平成24年度事業費 3,400千円

「市民が主役のまちづくり（自治基本）条例」をつくります。



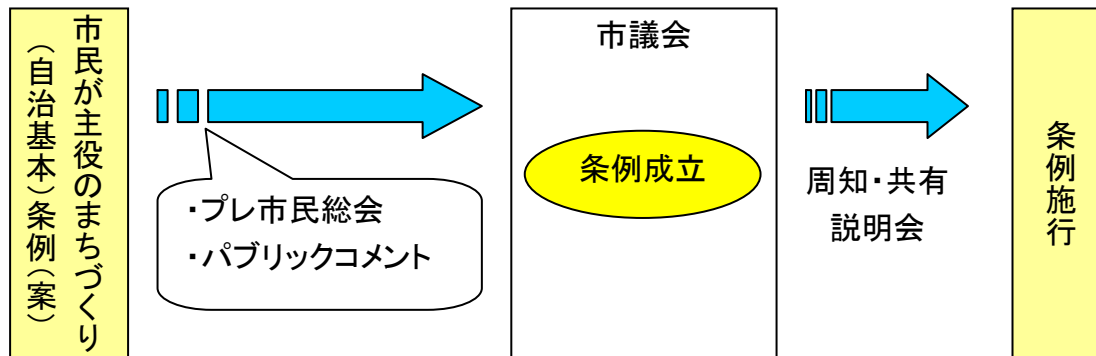
「新城市自治基本条例検討会議」から答申された「市民が主役のまちづくり（自治基本）条例（案）」に定めている「市民総会」を開催し、その可能性についてさぐります。

条例成立後は、市民に周知するため、各地区・各種団体で説明会を開催します。

平成24年度の内容

- ・プレ市民総会、シンポジウム開催 6月下旬ごろ
- ・各地区・各種団体説明会の開催 20回

これからの条例制定までのイメージ



主な経費

プレ市民総会、シンポジウム開催経費	3,000千円
サポーター報償費	400千円

財源

その他(助成金)	3,000千円
みんなのまちづくり基金	400千円

担当課 総合政策部 電話 0536-23-7673

メールアドレス seisaku@city.shinshiro.lg.jp

継 続	総合計画： 1（市民自治社会創造）－1－1	
	地域自治区調査研究事業	平成24年度事業費 2,150千円

地域自治区の設置に向けた調査・研究を行います。



身近な地域課題を地域自ら考え、地域の創意を結集して課題の解決に取り組むことや、行政の意思決定過程に地域の住民の意思を反映させるため、地方自治法に基づく「地域自治区」の設置に向けた地域内分権のあり方を調査・推進します。

本年度は、市民の方による各地区の状況を踏まえた制度設計のための検討会議を行うと共に、シンポジウムや、地域座談会等を通じて、市民の皆さんからご意見を伺いながら、新城市にふさわしい地域自治区のあり方について検討を進めます。

主な経費

シンポジウム開催費	240千円
啓発、普及経費	400千円
設立準備委員報償費	1,510千円

財源

みんなのまちづくり基金繰入金	2,150千円
----------------	---------

担当課 企画部 企画課 電話 0536-23-7620
メールアドレス kikaku@city.shinshiro.lg.jp



新規	総合計画： 2（自立創造）－1－1	
	観光施設等整備事業	平成24年度事業費 37,680千円

観光地のトイレの施設等をつくります。



観光地のイメージアップや来訪者の利便向上を図るため、平成23年度に駐車場整備した鳳来寺山表参道入口（笠川駐車場）などに公衆トイレを新築します。また、観光看板の調査結果に基づき、観光案内看板の整備や新城地区笠岩橋橋梁改修計画策定、作手地区の竜頭山登山道整備も併せて行います。

主な経費

委託料（設計監理・観光案内看板作成委託等）	10,446千円
公衆便所新築工事等	25,319千円
補助金	1,915千円

財源

県補助金	16,000千円
市債	10,200千円
市の税金等負担分	11,480千円

担当課 産業・立地部 観光課 電話 0536-32-0516

メールアドレス hri-kankou@city.shinshiro.lg.jp

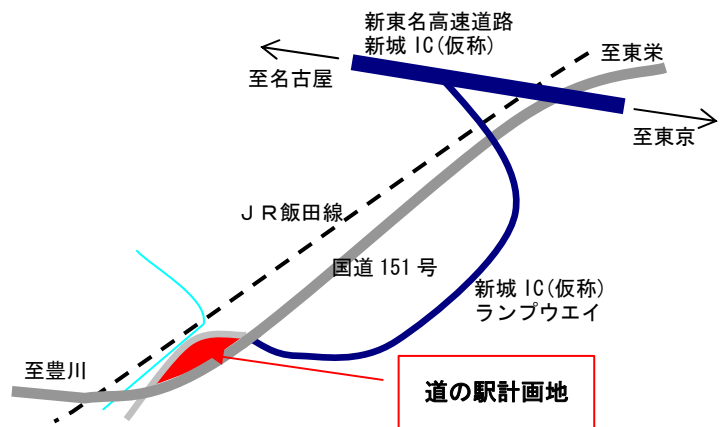
継 続	総合計画： 2（自立創造）－1－1	
	道の駅整備事業	平成24年度事業費 80,000千円

「道の駅」の整備を進めます。

平成26年度開通予定の新東名高速道路新城インターチェンジ（仮称）と結節する八束穂地内の国道151号新城バイパス交差点付近に、市内で3箇所目となる「道の駅」の整備を進めています。

平成24年度は、「道の駅」の経営、運営等の基本方針を確立するとともに、この基本方針に基づき建築詳細設計および駐車場設計を行い、工事では敷地造成工事を行います。

災害時対応機能も併せて検討していきます。



主な経費

運営計画総合プロデュース経費	21,000千円
建築詳細設計・駐車場設計業務経費	20,250千円
敷地造成工事	31,350千円
水道加入金・水道布設工事負担金	7,354千円
その他事務経費	46千円

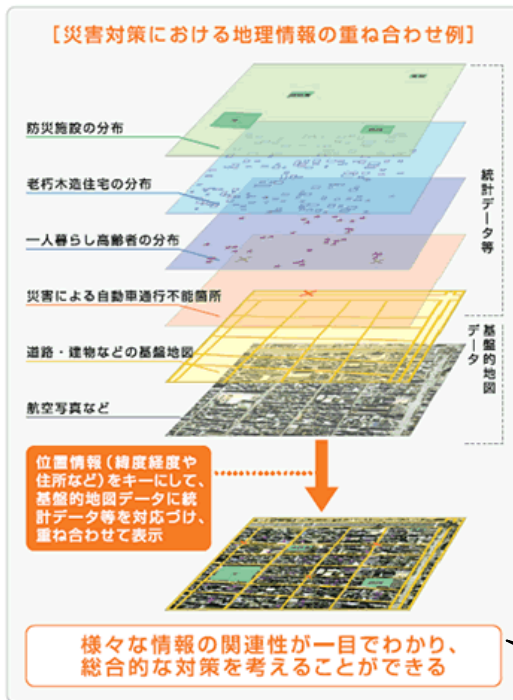
財源

国庫補助金	22,000千円
市債	26,800千円
市の税金等負担分	31,200千円

担当課 建設部都市計画課 電話 0536-23-7640
メールアドレス toshi@city.shinshiro.lg.jp

新規	総合計画： 2（自立創造）－ 2 － 1	
	森の未来づくり事業（森林GIS導入）	平成24年度事業費 9,260千円

新城市森林GISを導入します。



市域の8割余りを占める森林は、国や県の補助金を利用するなどして、整備を進めていますが、41,661haに及ぶ広大な森林の現状を把握するのは難しく、現状に合った整備を実施していくうえで大きな障壁となっています。

そのため、森林に関する様々な図面、空からの写真データ、文字・数値データを一元的に管理し、分析・処理することが出来る新城市森林GIS（Geographic information system）を導入し、市域の森林を的確に把握し、今後の森林整備の計画策定やその推進に反映させていきたいと考えています。

GISの一例

GISとは？

電子媒体の地図に地域の情報を融合させ、それを様々に活用していくシステムのことです。



GISを使ってできること。

- ・山の空中写真と森林施業図などを同時に表示し、そこに所有者情報、樹種、林齢などの森林情報も表示することで、一目で山の様々な情報を把握することが出来ます。
- ・森林の属性、林相、林齢など様々な条件ごとに色分けなどして表示し、広範囲の森林の実情を一目で把握分析することが出来ます。

続く→

- ・施業の履歴情報、GPSにより現場から習得してきた位置情報、災害の情報などを
入力し、蓄積することで実際の状況に近い山の状況を常に把握することができます。

など、他にもたくさんあります。



GISの導入で改善される事務は

- ・様々な森林情報を蓄積し、それらを一元管理、利用することで、山に関する市民の
方からの問い合わせに、スムーズに対応することができます。
- ・現地へ行く際の基礎資料の作成が大幅に効率化され、空中写真と図面が重ねられる
ため、現場位置の確認も容易になり現場作業がスピードアップできます。
- ・山林の状況、手入れの履歴、などの情報を分析することにより、実情に合った整備
計画を策定することが出来ます。
- ・視覚的、空間的に山林の状況を把握することで、課題の発見やその共通認識、解決
のための戦略形成がしやすくなります。

など様々な改善のためのツールとして利用が期待できます。

主な経費

森林GIS導入委託経費	9,260千円
-------------	---------

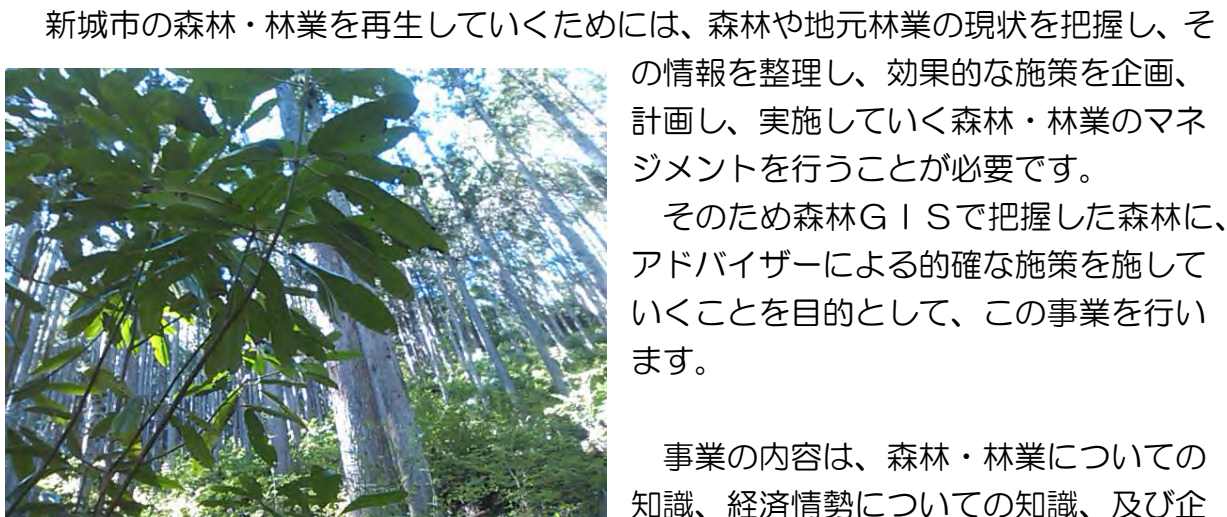
財源

市の税金等負担分	9,260千円
----------	---------

担当課 産業・立地部 森林課 電話 0536-32-1975
メールアドレス ringyou@city.shinshiro.lg.jp

新規	総合計画： 2（自立創造）－ 2 － 1	
	森の未来づくり事業 （マネジメントアドバイザー導入）	平成24年度事業費 5,751千円

森林・林業をとりまく数々の課題を解決するため、森林マネジメントのためのアドバイザー委託事業を実施します。



その情報を整理し、効果的な施策を企画、計画し、実施していく森林・林業のマネジメントを行うことが必要です。

そのため森林GISで把握した森林に、アドバイザーによる的確な施策を施していくことを目的として、この事業を行います。

事業の内容は、森林・林業についての知識、経済情勢についての知識、及び企画、立案力など幅広い知識を活かす能力を持った外部のアドバイザーに、マネジメントをするために必要な視点や方法、効果的な施策の実施方法などについて助言してもらい、森林課の仕事のうち、行政分野とは違った専門的な部分をフォローしてもらいます。

例えば

<調査、研究の場合>

市場調査のノウハウなどを活かし、森林・林業マネジメントに必要な調査の切り口をアドバイスしてもらうことで、効果的な調査及び分析を行い、その結果を事業実施に活かしていく。

<制度設計の場合>

国、県などが行う既存の森林整備支援制度を補完する市独自の制度はどのようなものが考えられるか、行政の視点以外の視点と豊富な知識、情報からの意見を制度の設計段階においてアドバイスしてもらい、公平で使いやすい制度を設計する。

<市内の木材生産業振興策の場合>

この地域の木材生産業者の事業状況を調査分析し、現在の経済状況の中での生き残り策、振興策の検討に参加してもらい経済的視点からのアドバイス等をしてもらう。

<健全な森林管理体制の構築の場合>

森林整備の方法、木材生産、利用、流通、販売まで一貫した森林管理の流れをコーディネートしてもらう。

<健全な森林づくりを担う地域づくりの場合>

集約化や森林整備に理解のある地域づくりのための活動において、アドバイスをもらう。

主な経費

マネジメントアドバイザー関連経費	5,751千円
------------------	---------

財源

市の税金等負担分	5,751千円
----------	---------

担当課 産業・立地部 森林課 電話 0536-32-1975

メールアドレス ringyou@city.shinshiro.lg.jp

継 続	総合計画： 2（ 自立創造 ）－2－2	
	有害鳥獣対策事業	平成24年度事業費 18,547千円

有害鳥獣から住環境を守るための支援します。

有害鳥獣の捕獲等を猟友会へ委託するとともに、捕獲報償費の交付により計画捕獲数の達成を見込み、農林水産物への被害減少を図っています。



また、住環境を守るため、自ら整備する被害防止施設（電気柵、サル防除ネット等）について購入補助を行い、被害の減少を図ります。補助額は、事業費の1/2以内、上限3万5千円です。

新規事業として、「新城市鳥獣被害対策実施隊」を設置します。実施隊員は銃猟免許所持者として対象鳥獣の捕獲等を適性かつ効果的に行うことができる者を市長が指名、任命

することにより、鳥獣による被害対策に対する即応体制を整えます。

主な経費

鳥獣被害対策実施隊員報酬	1,848千円
猿・猪・鹿捕獲報償費	5,560千円
有害鳥獣捕獲等委託	2,737千円
有害鳥獣防除事業補助金	7,000千円
その他事務費経費	1,402千円

財源

県補助金	3,363千円
市の税金等負担分	15,184千円

担当課 産業・立地部 農業課 鳥獣害対策室 電話 0536-23-7672
メールアドレス choujyuu@city.shinshiro.lg.jp

新規	総合計画： 2（ 自立創造 ）－2－2	
	奨励農産物推進事業	平成24年度事業費 3,314千円

新たな農産物生産などを支援します。



新城茶のPRと新城の農産物を利用した加工品の開発をします。

新城茶のPRは道の駅（三河三石、つくで手作り村）に訪れたお客様に急須でのおもてなしをし、新城茶を広める機会を作ります。

農産物加工品開発は、新東名の新城IC出口付近に建設予定の道の駅での商品充

実を図るため、お茶をはじめ新城市で取れた農産物を利用して新たな加工品の開発を進めます。

また、23年度に引き続き菌床購入に対して、経費の一部を愛知東農業協同組合と共同で補助します。1菌床あたり市15円農協15円計30円補助します。

主な経費

奨励農産物推進補助金	1,950千円
新城茶PR・農産物加工品開発委託	1,200千円
その他事務経費	164千円

財源

市の税金等負担分	3,314千円
----------	---------

担当課 産業・立地部 農業課 電話 0536-23-7632

メールアドレス noushin@city.shinshiro.lg.jp

継 続	総合計画： 2（自立創造）－2－3	
	企業用地等開発推進事業	平成24年度事業費 9,260千円

インター周辺への企業を誘致するための用地開発を推進します。



新城インターチェンジ周辺企業用地開発事業の地権者及び地元に対し事業が円滑に進められるよう理解を求めると共に、計画事業地に対し立地企業を模索すべく誘致活動を進めます。

開発計画に伴う地区計画策定の手続きを行うとともに、計画区域内における環境影響調査を実施して現況の把握と、必要に応じ対策を検討します。

主な経費

新城IC周辺企業立地に伴う環境影響調査業務委託料及び その他事務経費	9,260千円
---------------------------------------	---------

財源

市の税金等負担分	9,260千円
----------	---------

担当課 産業・立地部 開発室 電話 0536-23-7608

メールアドレス kaiatsu@shinshiro.lg.jp

ひと市民がつなぐ 愛知県新城市
Shinshiro City

大阪 約2時間25分

名古屋 約40分

新城I.C.

中部国際空港まで 約1時間

新城インター周辺企業用地開発計画

名 称	面 積
宅 地	1.09 ha
準 住 宅	1.18 ha
商 業 地	0.63 ha
官 公 庁 用 地	1.75 ha
道 路 用 地	0.55 ha
公園緑地	0.83 ha
緑 地 用 地	3.04 ha
合 計	18.87 ha

※企業用地造成イメージ図

東京 約2時間30分

2014 新東名高速道路 開通予定

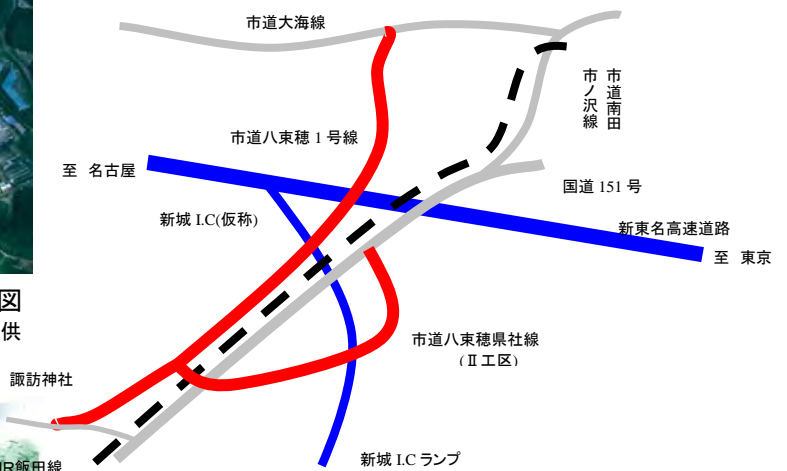
継 続	総合計画： 2（自立創造）－3－1	平成24年度事業費 221,620千円
	インター周辺の道路整備	

道路の新設改良を行ないます。

新東名高速道路新城インター（仮称）開設と、一般国道151号バイパスの4車線化に対応して、市道の新設改良を進めています。



新東名高速道路 新城インター(仮称) 付近の鳥瞰図
中日本高速道路㈱提供



- (対象路線) 八束穂県社線
八束穂県社線 (II工区)
細ツブラ花ガラ線
八束穂1号線
八束穂3号線

主な経費

道路整備事業費	221,620千円
---------	-----------

財源

国庫補助金	87,950千円
県補助金	43,700千円
市債	72,800千円
市の税金等負担分	17,170千円

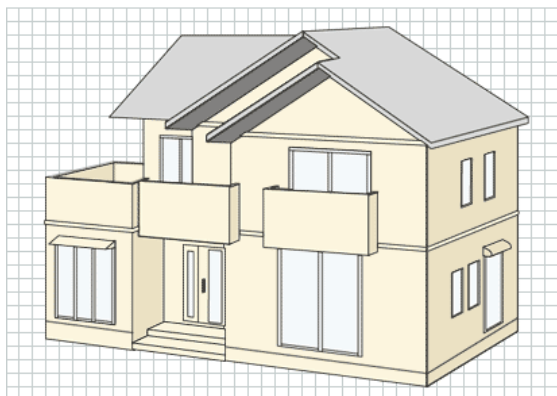
担当課 建設部 土木課 電話 0536-23-7638

メールアドレス doboku@city.shinshiro.lg.jp

新規	総合計画： 2（自立創造）3-2	
	住生活基本計画策定事業	平成24年度事業費 4,926千円

市の住宅施策を策定するための現況調査を行います。

住生活基本法に基づき、公営住宅の整備や市が行う今後の住宅施策の根幹を定めるために新城市住生活基本計画(住宅マスタープラン)を策定します。



平成24年度は、計画策定に向けて、住宅施策に関するアンケートなどの現況調査を行い、市民の皆さんからの意見の把握を行います。

主な経費

委託料(住生活基本計画策定現況調査業務)	4,500千円
策定委員報酬・費用弁償	426千円

財源

国庫補助金	2,250千円
住宅使用料	2,250千円
市の税金等負担分	426千円

担当課 建設部 都市計画課 電話 0536-23-7640

メールアドレス toshi-kukaku@city.shinshiro.lg.jp

継 続	総合計画： 2（自立創造）3-2-5	
	芳ヶ入住宅建替事業	平成24年度事業費 18,930千円

芳ヶ入住宅建替のための実施設計を行います。



老朽化した木造の市営芳ヶ入住宅（昭和47年～49年築）を近接する場所に建て替えます。

【施設の概要】

○構造

鉄筋コンクリート造
4階建24戸予定

○スケジュール

23年度 用地測量、基本設計
24年度 実施設計
25年度 敷地造成、建築
26年度 駐車場整備、建築
27年度 入居及び旧住宅撤去

主な経費

建替住宅建築実施設計等	18,930千円
-------------	----------

財源

国庫補助金	9,465千円
市債	9,400千円
市の税金等負担分	65千円

担当課 建設部 都市計画課 電話 0536-23-7640

メールアドレス toshi-kukaku@city.shinshiro.lg.jp

拡 充	総合計画： 2（自立創造）－4－2	
	「新城ハートフルスタッフ」活用事業	平成24年度事業費 10,000千円

児童生徒の学校生活を支援していきます。

校内における発達障害の児童生徒、不登校傾向の児童生徒、日本語教育を必要とする外国人児童生徒など、特別な支援を必要とする児童生徒の学習支援など、県費負担職員が十分な指導を行えない部分をハートフルスタッフ相談員が補助する事業です。

主な経費

相談員の賃金, 報償費	10,000千円
-------------	----------

財源

市の税金等負担分	10,000千円
----------	----------

担当課 教育部 学校教育課 電話 0536-23-7652
 メールアドレス shinky-3@city.shinshiro.lg.jp

継 続	総合計画： 2（自立創造）－4－2	
	山吉田地区新設小学校建設事業	平成24年度事業費 443,821千円

統合により新設の小学校を建設します。



山吉田小学校は、耐震診断の結果、校舎・体育館の耐震化に併せ、黄柳野小学校と統合して旧山吉田中学校の跡地に、25年4月の開校を目指し新設の小学校を建設します。

24年度は、校舎・屋内運動場の24年分工事とプール・外構工事をおこないます。

主な経費

新設小学校建設	437,272千円
その他経費	6,549千円

財源

国庫補助金	85,387千円
市債	334,200千円
市の税金等負担分	24,234千円

担当課 教育部 教育総務課 電話 0536-23-7651
メールアドレス shinky@city.shinshiro.lg.jp

新規	総合計画： 2（自立創造）－4－3	
	県民茶会開催支援事業	平成24年度事業費 2,000千円

愛知県民茶会の開催を支援します。



新城市文化協会による愛知県民茶会の開催を支援し、市民に茶の湯文化を楽しんでもらい、茶の湯文化の普及を図ります。

開催日 10月21日（日）
会 場 新城文化会館
新城中学校体育館

主な経費

県民茶会補助金	2,000千円
---------	---------

財源

市の税金等負担分	2,000千円
----------	---------

担当課 教育部 文化課 電話 0536-23-7655
メールアドレス bunka@city.shinshiro.lg.jp

拡 充	総合計画： 3（安全・安心の暮らし創造）－1－2	
	予防接種事業	平成24年度事業費 131,296千円

ヒブ・小児用肺炎球菌・子宮頸がん各ワクチン予防接種の助成をします。



乳幼児を対象に三種混合・ポリオ・MR・BCG 日本脳炎などの予防接種を、小学6年生を対象に二種混合を、中学1年生・高校3年生相当の年齢の方を対象にMRの予防接種を行っています。

また、乳幼児を対象にヒブ・肺炎球菌ワクチン、中学1年生および平成23年度未接種者を対象に子宮頸がんワクチンの各予防接種事業を実施します。

高齢者インフルエンザ予防接種も行っていますので、希望される方は流行する冬以前に受けることをお勧めします。

新たに、70歳以上の方を対象に、肺炎球菌ワクチンの予防接種費用の一部助成を実施します。

主な経費

予防接種等委託、予防接種助成	115,691千円
医薬材料費(集団予防接種ワクチン購入費)	9,276千円
その他事務経費	6,329千円

財源

国庫補助金	25,948千円
県補助金	1,650千円
市の税金等負担分	103,698千円

担当課 健康医療部 健康課 電話 0536-23-8551

メールアドレス hoken@city.shinshiro.lg.jp



新規	総合計画： 3（安全・安心の暮らし創造）－2－1	
	ブックスタート事業	平成24年度事業費 249千円

乳幼児への「読み聞かせ」の大切さを周知します。

次世代を担う子どもたちの心の健やかな成長のため、保健センターで実施する「4ヶ月児健診」の際に、子育てネットワーカーのみなさんにより、お母さんたちに「読み聞かせ」の大切さを説明し、絵本の読み聞かせを行います。家庭での「読み聞かせ」のきっかけとして、お気に入りの本を1冊プレゼントします。



主な経費

報償費	51千円
需用費(絵本購入費)	198千円

財源

市の税金等負担分	249千円
----------	-------

担当課 教育部 生涯学習課 電話 0536-23-7654
 メールアドレス shougaigakushu@city.shinshiro.lg.jp

拡 充	総合計画： 3（安全・安心の暮らし創造）－2－1	
	放課後児童対策事業	平成24年度事業費 36,963千円

放課後児童の安全を確保し、適切な遊び、生活の場を提供します。



放課後、学校から帰宅しても家に保護者等がない児童（小学校1年生から3年生まで）を対象に、13ヶ所の児童クラブを開設し、遊びや自主学習を中心とした活動を通して、児童の健全育成と安全確保に努めます。

平成24年度から舟着小学校区と東陽小学校区で新たに児童クラブを開設します。

実施場所

児童クラブ名	場 所	児童クラブ名	場 所
新城児童クラブ	新城小学校	庭野児童クラブ	庭野公民館
中央児童クラブ	中央保育園	鳳来中部児童クラブ	鳳来中部小学校
千郷児童クラブ	千郷東保育園	作手児童クラブ	作手保育園
	ちさと館	舟着児童クラブ (平成24年度開設予定)	鳥原児童館
	千郷中学校		
東郷西児童クラブ	東郷西小学校	東陽児童クラブ (平成24年度開設予定)	東陽小学校
東郷東児童クラブ	東郷東小学校		
八名児童クラブ	老人ホーム寿楽荘		

主な経費

人件費	30,935千円
その他事務経費	6,028千円

財源

保護者負担金	16,282千円
県補助金	2,698千円
市の税金等負担分	17,983千円

担当課 市民福祉部 児童課 電話 0536-23-7622

メールアドレス jidou@city.shinshiro.lg.jp

継 続	総合計画： 3（安全・安心の暮らし創造）－2－1
	新城版こども園推進事業 平成24年度事業費 15,988千円

**すべての子どもに保育（就学前教育・養育）を！
「新城版こども園」をつくります。**



私たちのまちが「住みたいまち・安心して生活できるまち」であるためには、地域社会全体で新城市の未来を担う子どもを育てることが必要です。市内の幼稚園・保育園を子育て支援の地域拠点となる「新城版こども園」に移行するため、こども未来課（仮称）を新たに設置し、平成25年4月開設の準備を進めます。

平成24年度の内容

- ・ 八名幼稚園乳幼児室改修工事及び幼稚園調理室空調設備設置工事
- ・ こども園しおり作成（子育て家庭全戸配布）及び保護者説明会
- ・ 関連条例等整備及び職員研修

新城版こども園制度の主なポイント

- 【3歳以上児】 希望者全員の入園と保育料の見直し
- 【3歳未満児】 必要とする子どもに必要な質と量の保育の提供
- 【接続期】 新城だからできるこども園と小学校の連携
- 【学童期】 小学校6年生までの放課後対策の充実と地域参加の推進
- 【在宅育児】 個別家庭支援の導入

主な経費

職員研修、こども園しおり作成等移行準備経費	1,288千円
幼稚園施設整備、改修(工事監理含む)	14,700千円

財源

市の税金等負担分	15,988千円
----------	----------

担当課 総合政策部 電話 0536-23-7673

メールアドレス seisaku@city.shinshiro.lg.jp

拡 充	総合計画： 3（安全・安心の暮らし創造）－2－2	
	精神障害者医療費助成事業	平成24年度事業費 32,718千円

**精神障害者保健福祉手帳1級・2級を所持している方の
医療費の助成範囲を拡大します。**

精神障害者のうち、次に該当する方の保険が適用される診療の自己負担分を助成します。

- ・精神疾患通院 ： 障害者自立支援法の規定による精神疾患通院医療に係る支給認定を受けている方。
- ・精神疾患入院 ： 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行令の規定による精神障害者保健福祉手帳の3級以上の方。（ただし、3級については、自己負担分の1/2を助成）
- ・精神疾患以外の医療にかかる通院・入院 ： 精神保健及び精神障害者福祉に関する法律施行令の規定による精神障害者保健福祉手帳の1級、2級の方。（自己負担分の1/2を助成）

主な経費

精神障害者医療費	32,331千円
その他事務経費	387千円

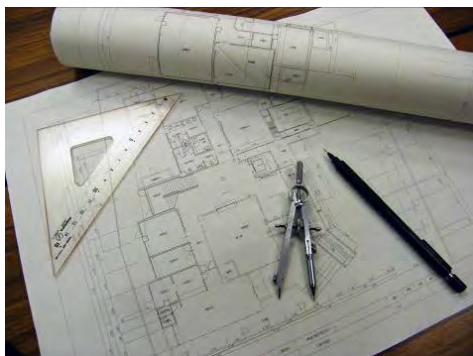
財源

県補助金	8,765千円
市の税金等負担分	23,953千円

担当課 市民福祉部 市民保険課 電話 0536-23-7625
メールアドレス shimin@city.shinshiro.lg.jp

継 続	総合計画： 3（安全・安心の暮らし創造）－3－1	
	庁舎建設事業	平成24年度事業費 348,728千円

新庁舎の設計と用地取得を行います。



平成24年3月に策定する基本計画を基に、「基本設計」を行い、建物の配置や具体的な空間の構成、デザインなどをまとめます。また、市民ワークショップや地区説明会などを通して市民の意見を基本設計に生かします。

基本設計完了後、建設工事の実施に必要な詳細図面の作成や工事費の積算をするため、平成24、25年度の2カ年にかけて「実施設計」を行います。また、並行して建設用地の買収を行っていきます。

継続費の年度別事業費内訳
(基本計画・基本設計)

年度	事業費(千円)
平成23年度	2,835
平成24年度	28,665
総額	31,500

継続費の年度別事業費内訳
(実施設計)

年度	事業費(千円)
平成24年度	13,703
平成25年度	50,243
総額	63,946

主な経費

基本計画・基本設計(23、24年度継続費 24年度分)	28,665千円
実施設計(24、25年度継続費 24年度分)	13,703千円
基本計画概要書等印刷 ・新庁舎完成イメージ動画作成業務委託料	1,713千円
用地買収経費	303,277千円
その他事務経費	1,370千円

財源

庁舎建設基金繰入金	48,728千円
市の税金等負担分	300,000千円

担当課 総務部行政課契約検査室 電話 0536-23-7614
 メールアドレス zaisei-kanzai@city.shinshiro.lg.jp
 建設部土木課 電話 0536-23-7638
 メールアドレス doboku@city.shinshiro.lg.jp

拡 充	総合計画： 3（安全・安心の暮らし創造）－3－1	
	防災資機材等整備事業	平成24年度事業費 7,074千円

災害に強いまちづくりを進めます。

大地震、風水害等の災害に対応するため、応急対策に必要な資機材の整備や飲料水・食糧等の計画的な備蓄を行います。



平成23年度実績

災害用パック毛布500枚
非常食（アルファ米）6,900食
非常食（クラッカー）1,190食
保存用飲料水（2リットル）1,260本

平成24年度計画

災害用パック毛布500枚
非常食（アルファ米）6,450食
非常食（クラッカー）1,610食
非常食（缶入りパン）888食
保存用飲料水（2リットル）1,250本
ワンタッチテント5基

主な経費

災害用パック毛布購入費	2,993千円
非常食・保存用飲料水購入費	2,831千円
ワンタッチテント購入費	1,250千円

財源

県補助金	416千円
市の税金等負担分	6,658千円

担当課 消防本部 防災対策課 電話 0536-22-4804

メールアドレス bosai@city.shinshiro.lg.jp

拡 充	総合計画： 3（安全・安心の暮らし創造）－3－1	
	孤立可能性集落対策事業	平成24年度事業費 9,000千円

災害に強いまちづくりを進めます。



災害時に孤立するおそれのある集落内に、ヘリポートを計画的に整備します。

本年度も、昨年に続き1箇所の予定でヘリポートと進入路の整備を行います。

また、災害時に孤立の恐れのある集落を含む自主防災会が実施する防災資機材の整備に対する補助を行います。

平成23年度実績

- ・ヘリポート整備 1 箇所（海老山中地区【鳳来】）
- ・防災行政無線移動系無線機整備 3 箇所

平成24年度計画

- ・ヘリポート整備予定 1 箇所（布里地区【鳳来】）
- ・孤立可能性集落資機材整備（補助対象予定数5地区）
対象となる防災資機材（発電機、投光機、防水シート等）

主な経費

孤立可能性集落ヘリポート整備	8,000千円
孤立可能性集落資機材整備補助	1,000千円

財源

県補助金	3,750千円
市の税金等負担分	5,250千円

担当課 消防本部 防災対策課 電話 0536-22-4804
メールアドレス bosai@city.shinshiro.lg.jp

新規	総合計画： 3（安全・安心の暮らし創造）－3－1	
	防災ボランティア活動事業	平成24年度事業費 439千円

災害に強いまちづくりを進めます。

大規模災害時において重要な役割を担うボランティア支援本部の円滑な設置、運営を図るため、防災ボランティアコーディネーターを養成します。



平成24年度計画
防災ボランティアコーディネーター
養成講座（募集予定人数30名）

（昨年度の防災ボランティア支援本部立ち上げ訓練）

主な経費

ボランティアコーディネーター講座開催経費	137千円
その他経費	302千円

財源

市の税金等負担分	439千円
----------	-------

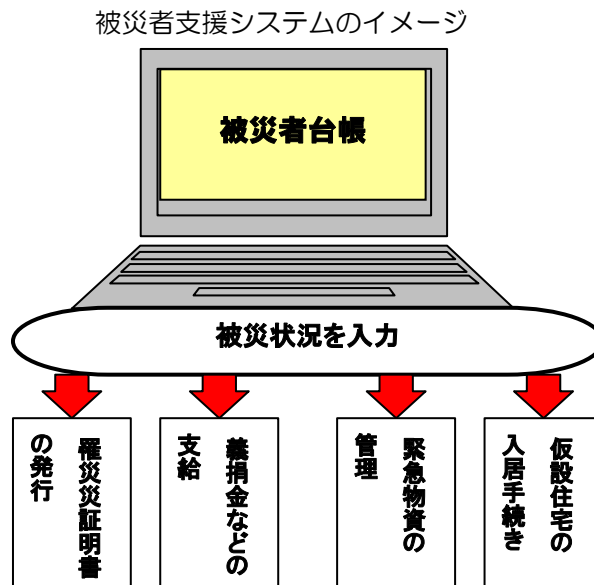
担当課 消防本部 防災対策課 電話 0536-22-4804
メールアドレス bosai@city.shinshiro.lg.jp

新規	総合計画： 3（安全・安心の暮らし創造）－3－1	
	東三河防災体制共同推進事業	平成24年度事業費 2,608千円

災害に強いまちづくりを進めます。

東三河8市町村による「東三河広域情報システム研究会」の検討結果により、被災地支援管理のための防災情報システムを一斉導入し、大規模災害発生時に迅速な対応が必要とされる罹災証明、家屋被害証明の発行や義援金、生活支援金貸付の管理を行います。

また、東三河5市及び豊橋技術科学大学で構成する「東三河地域防災研究協議会」において、地域に密着した防災対策や技術の研究を行います。



平成24年度計画

- ・東三河地域防災研究協議会調査テーマ
「土砂災害危険度判定手法の開発」

主な経費

被災者支援システム導入経費	2,259千円
東三河地域防災研究協議会負担金	349千円

財源

市の税金等負担分	2,608千円
----------	---------

担当課 消防本部 防災対策課 電話 0536-22-4804
メールアドレス bosai@city.shinshiro.lg.jp

継 続	総合計画： 3（安全・安心の暮らし創造）－3－1
	消防車両整備事業 平成24年度事業費 199,402千円

消防車両の更新整備を行ないます。



屈折はしご付消防ポンプ自動車（20m級）、消防ポンプ自動車及び高規格救急自動車を更新します。



主な経費

はしご車、消防ポンプ自動車、高規格救急車購入費	199,000千円
その他経費	402千円

財源

市債	182,200千円
広域消防事務費負担金	5,094千円
市の税金等負担分	12,108千円

担当課 消防本部 消防総務課 電話 0536-22-4801
 メールアドレス soumu-shomu@city.shinshiro.lg.jp

継 続	総合計画： 3（安全・安心の暮らし創造）－3－1	
	消防団車両整備事業	平成24年度事業費 62,207千円

消防団車両の更新整備を行いません。



非常備消防体制の充実強化を図り、効率的な出動体制を構築すると共に、消防団車両の安全性を考慮し、更新計画により、老朽化したものから順に更新整備をします。

また、小型動力ポンプ付積載車を新城分団第3班、東郷分団第1班、東郷分団第4班へ、ポンプ自動車を手郷分団第2班、作手中分団第1班に配備します。

主な経費

小型動力ポンプ付積載車（AT・2W） 3台 新城分団第3班 東郷分団第1班 東郷分団第4班	23,133千円
ポンプ自動車 2台（AT・2W）、（AT・4W） 千郷分団第2班 作手中分団第1班	38,672千円
その他経費	402千円

財源

県補助金	14,419千円
市債	38,900千円
市の税金等負担分	8,888千円

担当課 消防本部 消防総務課 電話 0536-22-4803
メールアドレス soumu-shoubou@city.shinshiro.lg.jp

新規	総合計画： 4（環境首都創造）－1－1	
	新城自然誌発行事業	平成24年度事業費 1,800千円

新城の自然誌発行に向けて執筆をします。



合併直後から推進してきている自然環境基礎調査の内容を踏まえ、新生新城市の自然の実態をまとめた「新城の自然誌」の発行を計画しています。

博物館開館50周年にあたる平成25年から市政10周年の平成27年の3ヶ年にかけて、動物編、地学編、植物編として発行していきます。

主な経費

執筆料	1,800千円
-----	---------

財源

市の税金等負担分	1,800千円
----------	---------

担当課 教育部文化課(鳳来寺山自然科学博物館) 電話 0536-35-1001
メールアドレス hri-hakubutukan1@city.shinshiro.lg.jp

拡 充	総合計画： 4（環境首都創造）－1－3	
	エコオフィス推進事業	平成24年度事業費 9,175千円

クリーンエネルギーを利用するシステム導入を支援します。

温暖化問題は、地球環境にとって非常に重要な課題です。

日本も、全ての主要国による公平かつ実効性のある国際的枠組みの構築や目標の合意を前提として、2020年までに1990年比で25%の温室効果ガスの削減を掲げ、低炭素社会の実現を目指すこととしています。

市ではこうした目標を後押しする事業のひとつとして、地球環境にやさしいクリーンエネルギーを使ったシステム（住宅用太陽光発電システム及び住宅用太陽熱高度利用システム）を設置される市民の方に設置費の一部を補助します。補助額は、太陽光発電の場合、最大出力1kWあたり16千円、上限64千円で、補助予算額は、7,680千円（平成23年度60件→平成24年度120件）です。太陽熱利用の場合は、集熱器面積1㎡あたり1万円、上限5万円で、補助予算額は、800千円（平成23年度10件→平成24年度16件）です。



この他にも、緑のカーテン事業、省エネコンテスト事業などを行います。

主な経費

住宅用新エネルギーシステム導入促進費補助金	8,480千円
緑のカーテン事業	72千円
省エネコンテスト事業	553千円
その他事務経費	70千円

財源

県の補助金	1,920千円
市の税金等負担分	7,255千円

担当課 環境部 環境課 電話 0536-23-7677
メールアドレス kankyou@city.shinshiro.lg.jp

拡 充	総合計画： 4（環境首都創造）－1－3	
	エコイノベーション推進事業	平成24年度事業費 2,140千円

小水力発電事業の可能性について、調査を行います！

持続可能な社会の構築には、環境・経済・社会的公正がバランス良く成り立っていくことが不可欠です。そのために再生可能エネルギー導入によるエネルギー・セキュリティの確保、グリーンニューディール施策としての展開などの可能性について検討していきます。平成24年度は、小水力発電事業の可能性について、調査を行います。

また、環境首都コンテストで交流が生まれた飯田市、多治見市、安城市、掛川市などと更なるステップアップを目指した共同プロジェクトなどについても研究していきます。



再生可能エネルギーの利活用
参考：小水力発電施設（岐阜県恵那市）



再生可能エネルギーの可能性調査

主な経費

社会提案調査に関する講師謝礼（報償費）	50千円
社会提案に関する情報収集（旅費）	72千円
小水力発電に関する調査委託	2,000千円
その他事務経費	18千円

財源

市の税金等負担分	2,140千円
----------	---------

担当課 環境部 環境課環境政策推進室 電話 0536-23-7690
メールアドレス e-seisaku@city.shinshiro.lg.jp

新規	総合計画： 11（財政ビジョン）-1-1	
	コンビニ収納事業	平成24年度事業費 14,359千円

納税者の利便性に配慮した納付方法の準備作業に努めます。

税務課では、市民生活の多様化に対応した納付方法の一つである「コンビニ収納」を平成25年度からスタートします。導入を予定している税目は、市県民税、固定資産税・都市計画税、軽自動車税、国民健康保険税の4税目です。

平成24年度は、各種のシステム改修や帳票の様式変更等を行い、平成25年度の開始に向けた準備作業を行います。

主な経費

システム改修委託料	14,359千円
-----------	----------

財源

市の税金等負担分	14,359千円
----------	----------

担当課 総務部 税務課 電話 0536-23-7679
メールアドレス zeimu@city.shinshiro.lg.jp

継 続	総合計画： 11（財政ビジョン）－1－1	
	宅地販売促進事業	平成24年度事業費 55,300千円

作手高原の宅地を販売します。



作手地区ですすめられてきた定住施策を継承し、若者を中心とした人口の増加を図るため、「長者平団地」22区画の宅地を販売しています。

平成24年度は新たに子どもをもつ家族と若い夫婦を応援するため、定住促進奨励金(1世帯1,000千円)を交付します。

主な経費

一般管理費	6,484千円
奨励金	2,000千円
公債費	46,816千円

財源

宅地分譲収入	20,000千円
その他収入	35,300千円

担当課 作手総合支所 作手地域振興課 電話 0536-37-2259
メールアドレス tkd-shinko@city.shinshiro.lg.jp

作手高原宅地分譲 長者平団地

★広々敷地!
家庭菜園やガーデニングで四季を感じ、地球にやさしいエコ生活のスタート

★手軽な高原の里!
愛知県の主要都市へ車で約1時間三河地区は通勤圏

★利便性の良さが魅力
作手高原の中心地で、教育・医療・お買物など日常生活が楽々インフラ整備済

標高530mの別天地で快適な田舎暮らしを!

【平成23年度追加補正予算予定事業】

継 続	総合計画： 2（自立創造）－4－2	
	新城小学校屋内運動場改築事業	予定事業費 509,677千円

耐震診断の結果を踏まえ耐震化を進めます。



新城小学校の屋内運動場は、昭和10年に建築されIs値（構造耐震指標）が、耐震化の必要な0.7未満で耐震基準に満たないため改築を行います。

新しい屋内運動場は、体育施設としての機能だけでなく、防災面から避難所としての機能を考慮して、土壌蓄熱暖房、多目的トイレやマンホールトイレを取り入れます。

建築に際しては、高効率省エネタイプの照明器具を採用し、内装材・下地材には地域材を利用する計画です。

【施設の概要】

- 構造 R C造一部S造 平屋建
- 予定面積 1,315.77㎡（現有面積 889㎡）

予定事業費

屋内運動場整備費	509,677千円
----------	-----------

予定財源

国庫補助金	51,532千円
市債	448,400千円
市の税金等負担分	9,745千円

担当課 教育部 教育総務課 電話 0536-23-7651
 メールアドレス shinky@city.shinshiro.lg.jp

【平成23年度追加補正予算予定事業】

継 続	総合計画： 2（自立創造）－4－2	
	新城小学校北校舎屋上等改修事業	予定事業費 80,000千円

新城小学校北校舎の整備を行います。



新城小学校北校舎の屋上笠木部分の崩落が心配されるため崩落防止工事を行って危険箇所を除去し安全対策を講じます。また、併せて雨漏りがあるため屋上防水工事を行って校舎を整備します。

（新城小学校北校舎）

予定事業費

校舎整備費(危険改修・防水工事)	80,000千円
------------------	----------

予定財源

国庫補助金	16,000千円
市債	32,000千円
市の税金等負担分	32,000千円

担当課 教育部 教育総務課 電話 0536-23-7651
 メールアドレス shinky@city.shinshiro.lg.jp

【平成23年度追加補正予算予定事業】

継 続	総合計画： 3（安全・安心の暮らし創造）－1－1	
	消防救急無線デジタル化整備事業	予定事業費 764,301千円

消防救急無線のデジタル化整備を行います。

電波の有効利用を図るため電波法関係審査基準が改正され、消防救急無線は、平成28年5月31日までに、これまで使用してきた150MHz帯アナログ無線から260MHz帯デジタル無線に移行する必要があります。

これに対応するため、消防救急無線のデジタル化整備を東三河地区5市共同（整備主体は豊橋市）で実施し、消防の広域的活動への対応と整備・運営費用の低廉化を図ります。

【事業実施スケジュール】

- 23年度 電波伝搬調査（東三河全域調査）、基本設計
- 24年度 通信機器整備
- 25年度 デジタル化した消防無線の運用開始

【事業の概要】

- 総事業費 26億4631万2千円
（うち新城市分事業費 8億1094万8千円）
- 国庫補助金（全体） 1億3813万円
（うち国庫補助新城市分相当 4664万円）
- 新城市負担額 7億6430万8千円



予定事業費

消防救急デジタル無線設備整備負担金	764,301千円
-------------------	-----------

予定財源

市債	764,200千円
デジタル消防救急無線業務負担金	52千円
市の税金等負担分	49千円

担当課 消防本部 消防総務課 電話 0536-22-4801
メールアドレス soumu-shomu@city.shinshiro.lg.jp